

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	北上観光コンベンション協会運営費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 034	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	観光客の受け入れ態勢の整備と活力あるまちづくりに向けた観光行事の実施による観光客の誘客。観光客の受け入れ態勢の整備と活力あるまちづくりに向けた観光行事の実施及びコンベンション協会の運営に対する補助金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	北上観光コンベンション協会運営費補助金	北上観光コンベンション協会	一般社団法人北上観光コンベンション協会の運営費に対する補助	1 各種イベントの開催等①さくらまつりなど主催・共催全13事業 2 各種事業(コンベンション事業ほか5事業) 2 駅観光案内所の運営①運営日数 362日②利用者数 13,017人③電話案内 2,163件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	25,116	25,106	18,577	18,582	
人件費	1,416	382	968	968	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	26,532	25,488	19,545	19,550	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	観光に係る各種事業の開催	6事業		8事業	8事業	観光宣伝(首都圏キャラバン等)、観光行事(さくらまつり、芸能まつり等)、受入体制整備(駅案内所等)、物産振興(にぎわいフェア等)、コンベンション事業、東北観光博覧会事業

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

02	北上駅観光案内所対応件数	16,627件		17,042件	15,180件	案内所運営実績内訳(観光案内、交通案内、宿泊案内、物産案内、その他、電話案内)
03	年間観光客入込数	1,371千人		1,394千人	1,400千人	観光施設等への入込数調査による
04	観光客数当たりコスト	20.8円		14円	14円	
05	イベント開催数当たりコスト	4,422千円		2,443千円		
06	案内所利用件数当たりコスト	1,596円		1,147円		

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■ 目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>年間入込数は増加している。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>海外観光客について受入体制が弱く、これまで以上の外国人誘客には支障がある。宣伝体制が弱くPRが届いていない。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■ 事業の見直し方策</p> <p>関係団体の理解を得た上でDMO体制の組織</p>		<p>■ 今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>